

2009年度第3四半期連結決算概要

平成22年2月3日

東ソー株式会社

1. 業績

(単位：億円)

	2008年度第3四半期	2009年度第3四半期	増 減	2008年度	2009年度
売 上 高	5,946	4,535	△ 1,411	7,335	6,300
営 業 利 益	△ 74	38	112	△ 203	70
経 常 利 益	△ 96	8	104	△ 211	20
四半期(当期)純利益	△ 131	△ 42	88	△ 253	△ 60
1株当たり四半期(当期)純利益	△ 21円84銭	△ 7円10銭	14円75銭	△ 42円20銭	△ 10円02銭

2. 指標

	2008年度第3四半期	2009年度第3四半期	増 減	2008年度	2009年度
為替[TTM期中平均](円/\$)	102.92	93.61	△ 9.31	100.71	92.71
国産ナフサ価格(円/KL)	69,567	39,167	△ 30,400	58,925	41,625

3. 事業セグメント別 連結売上高・営業利益

(単位：億円)

		2008年度第3四半期	2009年度第3四半期	増 減
石 油 化 学	売 上 高	1,787	1,214	△ 573
	営 業 利 益	8	52	43
基 礎 原 料	売 上 高	1,552	1,226	△ 326
	営 業 利 益	△ 134	△ 11	123
機 能 商 品	売 上 高	2,232	1,777	△ 455
	営 業 利 益	30	△ 18	△ 48
サ ー ビ ス	売 上 高	375	317	△ 57
	営 業 利 益	23	16	△ 7
合 計	売 上 高	5,946	4,535	△ 1,411
	営 業 利 益	△ 74	38	112

(注) 億円未満は四捨五入

4. 事業セグメント別増減内訳

・売上高

(単位：億円)

			2008年度 第3四半期	2009年度 第3四半期	増 減	増 減 要 因	
						数量差	価格差
石油化学	東 ソ ー	オレフィン	1,234	783	△451	69	△519
		ポリマー	469	365	△104	50	△154
		計	1,703	1,148	△555	119	△673
	連結子会社	計	84	66	△18	△11	△7
	小 計	計	1,787	1,214	△573	107	△680
基礎原料	東 ソ ー	化学品	584	512	△72	20	△92
		セメント	90	82	△9	△11	2
		計	674	594	△81	9	△90
	連結子会社	計	878	633	△245	33	△278
	小 計	計	1,552	1,226	△326	43	△368
機能商品	東 ソ ー	有機化成品	149	118	△31	△22	△9
		バイオサイエンス	78	80	1	4	△2
		機能・電子材料	145	123	△23	△16	△7
		計	372	321	△52	△34	△18
	連結子会社	計	1,860	1,456	△403	△204	△199
小 計	計	2,232	1,777	△455	△238	△217	
サービス(連結子会社)	小 計	375	317	△57	△33	△24	
	東 ソ ー		2,749	2,062	△687	94	△782
		連結子会社	3,196	2,472	△724	△216	△508
	合 計	計	5,946	4,535	△1,411	△121	△1,290

(注) 億円未満は四捨五入

・営業利益

(単位：億円)

			2008年度 第3四半期	2009年度 第3四半期	増 減	
						石油化学
	連 結 子 会 社			3	4	1
	連 結 調 整			7	1	△6
	計			8	52	43
基礎原料	東 連 結 子 会 社	ソ ー	一	△149	△13	136
	連 結 子 会 社			11	0	△11
	連 結 調 整			4	2	△2
	計			△134	△11	123
機能商品	東 連 結 子 会 社	ソ ー	一	121	92	△29
	連 結 子 会 社			△95	△113	△19
	連 結 調 整			3	3	0
	計			30	△18	△48
サービス	連 結 子 会 社			21	16	△5
	連 結 調 整			2	0	△2
	計			23	16	△7
	東 連 結 子 会 社	ソ ー	一	△29	126	155
	連 結 子 会 社			△59	△93	△34
	連 結 調 整			15	5	△9
	合 計	計		△74	38	112

(注) 億円未満は四捨五入

5. 業績予想

(単位：億円)

		2009年度予想 (10月27日発表)	2009年度予想	増 減	2008年度 (参考)
石 油 化 学	売 上 高	1,578	1,606	28	2,054
	営 業 利 益	79	69	△10	△48
基 礎 原 料	売 上 高	1,711	1,707	△4	1,927
	営 業 利 益	18	△1	△20	△175
機 能 商 品	売 上 高	2,749	2,550	△199	2,873
	営 業 利 益	77	△20	△97	△9
サ ー ビ ス	売 上 高	462	437	△24	481
	営 業 利 益	25	23	△2	28
合 計	売 上 高	6,500	6,300	△200	7,335
	営 業 利 益	200	70	△130	△203

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年2月3日

上場会社名 東ソー株式会社

上場取引所 東

コード番号 4042 URL <http://www.tosoh.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 宇田川 憲一

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理室長

(氏名) 河本 浩爾

TEL 03-5427-5123

四半期報告書提出予定日 平成22年2月10日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	453,452	△23.7	3,806	—	779	—	△4,247	—
21年3月期第3四半期	594,556	—	△7,355	—	△9,606	—	△13,076	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	△7.10	—
21年3月期第3四半期	△21.84	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	753,447	177,441	19.9	250.13
21年3月期	762,796	185,880	20.3	258.98

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 149,680百万円 21年3月期 155,012百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	4.00	—	2.00	6.00
22年3月期	—	3.00	—		
22年3月期 (予想)				3.00	6.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	630,000	△14.1	7,000	—	2,000	—	△6,000	—	△10.02

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第3四半期 601,161,912株 21年3月期 601,161,912株

② 期末自己株式数 22年3月期第3四半期 2,752,839株 21年3月期 2,618,530株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第3四半期 598,533,197株 21年3月期第3四半期 598,650,909株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

連結業績予想は、本資料の発表日現在に入手可能な情報に基づいております。従いまして今後の国内外の経済情勢や予測不可能な要素等により、実際の業績は現在予測している数値と大幅に異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料の4ページを御参照ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(平成21年4月1日～平成21年12月31日)のわが国経済は、政府の景気刺激策の効果やアジア地域を中心とした輸出の増加はあるものの、設備投資の低迷、雇用・所得環境の悪化により、景気は依然として厳しい状況が続きました。

このような情勢の下、当社グループの連結業績は、ナフサ等の原燃料価格の下落に伴う国内販売価格の下落、塩化ビニル樹脂を始めとする主力製品の海外市況の下落により、売上高は4,534億52百万円と前年同期に比べ1,411億4百万円の減収となりました。しかしながら、減価償却費を始めとする固定費の減少、在庫評価の影響の改善により、営業利益は38億6百万円と前年同期に比べ111億62百万円、経常利益は7億79百万円と前年同期に比べ103億85百万円、四半期純損益は42億47百万円の損失と前年同期に比べ88億29百万円、それぞれ改善いたしました。

事業別の概況は次のとおりです。

石油化学事業

エチレン及びプロピレンは、誘導品需要の本格的な回復には至らず、出荷が減少いたしました。キュメンは、前期に能力増強を実施したことや当期が非定期修理年であったことから、出荷が増加いたしました。また、ナフサ価格等の下落によりエチレン、プロピレン及びキュメンの製品価格は下落いたしました。

ポリエチレン樹脂は、国内出荷が若干減少しましたが、輸出は中国市場の需要回復により増加いたしました。また、ナフサ価格等の下落を受けて製品価格は下落いたしました。クロロブレンゴムは、国内出荷が減少し、製品価格も下落いたしました。ペースト塩ビは国内外ともに製品価格が下落いたしました。PPS樹脂は需要減退により国内外ともに出荷が減少いたしました。

この結果、売上高は前年同期に比べ572億95百万円(32.1%)減少し1,213億78百万円となりましたが、営業利益は前年同期に比べ43億28百万円増加し51億60百万円となりました。

基礎原料事業

苛性ソーダは、需要減退により国内出荷が減少しましたが、輸出は増加いたしました。また、国内では原燃料価格の高騰を受けて、前期に実施した製品価格の是正が寄与しましたが、海外製品価格は下落いたしました。塩化ビニルモノマーは、中国向けに輸出が増加しましたが、製品価格は下落いたしました。塩化ビニル樹脂は、公共投資の低迷や住宅着工の落ち込みの影響等により国内出荷は減少しましたが、中国及び中東向けの出荷は増加いたしました。しかしながら、製品価格は原燃料価格の下落を受けて、国内外ともに下落いたしました。

セメントは、官需・民需の低迷により国内出荷が減少いたしました。

この結果、売上高は前年同期に比べ325億56百万円(21.0%)減少し1,226億49百万円となりましたが、営業損益は前年同期に比べ123億9百万円改善し11億32百万円の損失となりました。

機能商品事業

エチレンアミンの出荷は堅調に推移しましたが、海外製品価格は下落いたしました。また、一部の臭素系難燃剤の出荷は増加しましたが、臭素及び環境薬剤の出荷は減少いたしました。

液体クロマトグラフィー用カラム及び装置は、研究開発等の抑制により国内外ともに出荷が減少しましたが、充填剤は海外での出荷が増加いたしました。体外診断用医薬品、全自動エンザイムイムノアッセイ装置、糖尿病診断用自動ヘモグロビン分析装置及び関連試薬の出荷は、いずれも国内外において堅調に推移いたしました。

電解二酸化マンガンは、海外での出荷が減少したものの、国内出荷は増加いたしました。ジルコニアは半導体、歯科材料関連、ゼオライトは自動車、石油関連の需要減退によりそれぞれ出荷が減少いたしました。

石英ガラスは、回復基調ながらも、半導体需要の回復が遅れたため出荷が減少いたしました。スパッタリングターゲットは、製品価格が下落し、出荷も減少いたしました。

水処理装置・薬品は、厳しい経済状況を背景とする設備投資の低迷により、売上高が減少いたしました。

ウレタン原料は、アジア向け出荷は増加しましたが、国内出荷は減少し、製品価格も国内外において下落いたしました。

この結果、売上高は前年同期に比べ455億5百万円(20.4%)減少し1,777億3百万円となり、営業損益は前年同期に比べ47億66百万円悪化し17億93百万円の損失となりました。

サービス事業

商社、物流子会社及び建設子会社の売上は景気後退に伴い減少いたしました。この結果、売上高は前年同期に比べ57億46百万円(15.3%)減少し317億20百万円となり、営業利益も前年同期に比べ7億9百万円(31.1%)減少し15億71百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

総資産は、棚卸資産及び有形固定資産の減少により、前連結会計年度末に比べ93億48百万円減少し7,534億47百万円となりました。

負債は、有利子負債の減少により、前連結会計年度末に比べ9億9百万円減少し5,760億6百万円となりました。

純資産は、四半期純損失の計上、少数株主持分の減少により、前連結会計年度末に比べ84億39百万円減少し1,774億41百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、わが国経済は持ち直しの動きが見られるものの、各国の景気対策効果の剥落による景気の下振れや雇用環境の深刻化が懸念され、景気回復の不透明感が続くものと思われま

す。当社グループを取り巻く事業環境につきましても、為替の変動、原油価格の再騰に伴うコスト増が危惧され、先行きは予断を許さない状況にあります。

このような情勢の下、販売数量の拡大、適正価格の維持、コスト低減等、収益力の回復に向けてあらゆる施策を実施してまいります。

通期の業績につきましては、売上高は6,300億円、営業利益は70億円、経常利益は20億円、当期純損失は60億円を予想しており、本日、通期連結業績予想の修正を行っております。詳細は本日発表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、通期業績予想における第4四半期の前提については、国産ナフサ価格を49,000円/KL、為替レートを90円/US\$としております。

※ 上記の予想は、本資料の発表日現在に入手可能な情報に基づいております。従いまして今後の国内外の経済情勢や予測不可能な要素等により、実際の業績は現在予測している数値と大幅に異なる可能性があります。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は法人税等に含めております。

- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

完成工事高及び完成工事原価の計上基準の変更

請負工事に係る収益の計上基準については、「工事契約に関する会計基準」(企業会計基準第15号平成19年12月27日)及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第18号平成19年12月27日)を第1四半期連結会計期間より適用し、第1四半期連結会計期間に着手した工事契約から、当第3四半期連結会計期間末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準(工事の進捗率の見積りは原価比例法)を、その他の工事については工事完成基準を適用しております。

なお、一部の連結子会社において、従来より一定の工事契約について工事進行基準を適用し、また、工事損失引当金を計上していたことから、この変更による損益への影響は軽微であります。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	57,332	57,077
受取手形及び売掛金	176,772	155,918
商品及び製品	64,830	70,489
仕掛品	12,081	8,519
原材料及び貯蔵品	31,821	37,855
その他	24,659	27,958
貸倒引当金	△647	△602
流動資産合計	366,850	357,216
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具（純額）	126,512	143,012
その他（純額）	177,627	179,239
有形固定資産合計	304,139	322,252
無形固定資産		
投資その他の資産	8,559	11,330
投資有価証券	37,996	36,404
その他	36,824	36,450
貸倒引当金	△922	△858
投資その他の資産合計	73,897	71,996
固定資産合計	386,596	405,580
資産合計	753,447	762,796
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	93,808	71,751
短期借入金	216,527	223,369
1年内償還予定の社債	16	—
未払法人税等	5,775	2,689
引当金	6,202	7,688
その他	31,371	28,989
流動負債合計	353,701	334,488
固定負債		
社債	56	—
長期借入金	192,444	212,193
退職給付引当金	18,951	18,910
その他の引当金	4,481	6,201
その他	6,370	5,121
固定負債合計	222,304	242,427
負債合計	576,006	576,915

(単位:百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	40,633	40,633
資本剰余金	30,061	30,061
利益剰余金	83,945	91,204
自己株式	△1,013	△990
株主資本合計	153,627	160,909
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,172	283
繰延ヘッジ損益	△13	△13
土地再評価差額金	815	815
為替換算調整勘定	△6,922	△6,984
評価・換算差額等合計	△3,947	△5,897
新株予約権	278	217
少数株主持分	27,482	30,651
純資産合計	177,441	185,880
負債純資産合計	753,447	762,796

(2)【四半期連結損益計算書】
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	594,556	453,452
売上原価	520,152	377,028
売上総利益	74,404	76,423
販売費及び一般管理費	81,759	72,617
営業利益又は営業損失(△)	△7,355	3,806
営業外収益		
受取利息	231	143
受取配当金	921	520
持分法による投資利益	—	918
受取保険金	2,401	—
その他	2,480	2,990
営業外収益合計	6,035	4,574
営業外費用		
支払利息	5,083	5,095
為替差損	2,105	1,466
持分法による投資損失	286	—
その他	811	1,039
営業外費用合計	8,286	7,601
経常利益又は経常損失(△)	△9,606	779
特別利益		
固定資産売却益	329	29
特別利益合計	329	29
特別損失		
固定資産除却損	840	571
投資有価証券評価損	2,129	—
その他	257	121
特別損失合計	3,228	692
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△12,504	116
法人税等	2,669	5,470
少数株主損失(△)	△2,098	△1,107
四半期純損失(△)	△13,076	△4,247

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△12,504	116
減価償却費	45,604	38,609
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△2,495	△1,820
受取利息及び受取配当金	△1,153	△664
支払利息	5,083	5,095
為替差損益(△は益)	21	16
持分法による投資損益(△は益)	286	△918
固定資産売却損益(△は益)	△326	△6
固定資産除却損	840	571
投資有価証券評価損益(△は益)	2,129	—
売上債権の増減額(△は増加)	6,345	△20,827
たな卸資産の増減額(△は増加)	△16,513	8,196
仕入債務の増減額(△は減少)	△10,114	22,998
その他	△619	4,291
小計	16,583	55,657
利息及び配当金の受取額	2,107	1,439
利息の支払額	△4,772	△4,889
法人税等の支払額	△14,129	△725
営業活動によるキャッシュ・フロー	△210	51,482
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△42,736	△20,952
投資有価証券の取得による支出	△3,826	△84
投資有価証券の売却及び償還による収入	4,030	210
子会社株式の取得による支出	△9,868	—
貸付けによる支出	△3,622	△1,738
貸付金の回収による収入	2,587	2,226
その他	81	△1,143
投資活動によるキャッシュ・フロー	△53,353	△21,481
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	70,218	△5,203
長期借入れによる収入	65,617	15,115
長期借入金の返済による支出	△26,165	△36,565
社債の発行による収入	—	80
社債の償還による支出	△20,000	△8
配当金の支払額	△4,788	△2,995
少数株主への配当金の支払額	△684	△346
その他	△105	△107
財務活動によるキャッシュ・フロー	84,092	△30,030
現金及び現金同等物に係る換算差額	△772	△10
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	29,756	△39
現金及び現金同等物の期首残高	27,287	55,912
連結子会社の合併による現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	—	65
現金及び現金同等物の四半期末残高	57,043	55,938

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

事業の種類別セグメント情報

前第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年12月31日)

(単位:百万円)

	石油化学	基礎原料	機能商品	サービス	計	消去 又は全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	178,674	155,206	223,209	37,466	594,556	—	594,556
(2)セグメント間の 内部売上高又は振替高	97,055	63,588	17,409	53,631	231,686	(231,686)	—
計	275,730	218,795	240,619	91,098	826,243	(231,686)	594,556
営業利益又は営業損失(△)	832	△13,442	2,973	2,281	△7,355	—	△7,355

当第3四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年12月31日)

(単位:百万円)

	石油化学	基礎原料	機能商品	サービス	計	消去 又は全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	121,378	122,649	177,703	31,720	453,452	—	453,452
(2)セグメント間の 内部売上高又は振替高	63,382	51,392	13,570	40,054	168,399	(168,399)	—
計	184,760	174,041	191,274	71,775	621,851	(168,399)	453,452
営業利益又は営業損失(△)	5,160	△1,132	△1,793	1,571	3,806	—	3,806

所在地別セグメント情報

前第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年12月31日)

(単位:百万円)

	日本	その他	計	消去 又は全社	連結
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	514,348	80,207	594,556	—	594,556
(2)セグメント間の 内部売上高又は振替高	45,622	2,496	48,119	(48,119)	—
計	559,971	82,704	642,676	(48,119)	594,556
営業利益又は営業損失(△)	△10,240	2,885	△7,355	—	△7,355

当第3四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年12月31日)

(単位:百万円)

	日本	その他	計	消去 又は全社	連結
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	389,830	63,622	453,452	—	453,452
(2)セグメント間の 内部売上高又は振替高	43,876	1,321	45,197	(45,197)	—
計	433,706	64,943	498,650	(45,197)	453,452
営業利益	1,032	2,774	3,806	—	3,806

海外売上高

前第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年12月31日)

(単位:百万円)

	アジア	その他の地域	計
1. 海外売上高	141,277	60,798	202,075
2. 連結売上高			594,556
3. 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	23.8	10.2	34.0

当第3四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年12月31日)

(単位:百万円)

	アジア	その他の地域	計
1. 海外売上高	120,003	47,896	167,899
2. 連結売上高			453,452
3. 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	26.5	10.6	37.0

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。